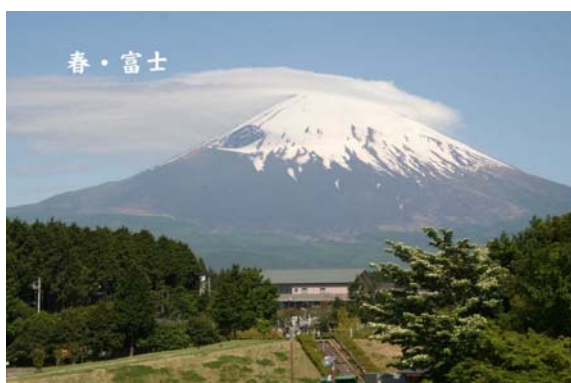


2007年度版 環境活動レポート

(2007年10月～2008年9月)

株式会社文化堂



発行 2009年 5月

□ごあいさつ

社会情勢が、環境に向けて急速に論議されてきました。
写真業界は、大きな変革の時期を迎えております。アナログからデジタルに様相を変えています。
また、事務用品・文具の販売は、インターネットの普及や大規模なディスカウント店の進出により
小売の形態が変わってきました。大きな変革の時勢にある今日、今まで以上に経営体質を時代に
あったものに対応をしていかなければグローバルな時流に飲み込まれてしまいます。
当社は、地球温暖化防止への環境改善が経営の重要課題であると考えます。ここに当社の環境経営
システムを構築・運用し、全社一丸となって自主的・積極的に環境保全運動に取り組みます。

代表者 勝間田 誠

株式会社 文化堂

環境方針

環境保全が経営の重要課題であることを踏まえ、環境経営システムを構築・運用し、全社一丸となって自主的・積極的に環境保全活動に取り組みます。
当社の経営理念に掲げた通り地域社会に貢献をして環境負荷の低減のため、行動指針を次のように定めます。

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。
2. 以下について具体的な環境目標を定め、実施計画を立て、継続的改善に努めます。
 - ①脱地球温暖化社会のためのCO₂排出量の削減及び省エネルギー
 - ②循環型社会のための省資源(含む節水)、廃棄物の削減
 - ③写真現像液・写真漂白廃液の削減
3. 当社のために働くすべての従業員にこの環境方針を周知します。

2006年10月1日(制定日)

2007年5月1日(改訂1)

2007年5月16日(改訂2)

2009年5月20日(改訂3)

代表取締役

勝間田 誠

□登録事業所の概要

- 1) 事業者名及び代表者名
株式会社文化堂
代表取締役 勝間田 誠
- 2) 所在地
静岡県御殿場市川島田1412番地の1
- 3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
責任者 代表取締役 勝間田 誠 TEL: 0550-89-8377
- 4) 事業内容 (認証・登録の範囲)
文具事務用品・オフィス家具・写真用品・OA機器の販売、納品サービス、通信販売、営業写真撮影
- 5) 事業の規模
売上高 188百万円/年 (2007年度)
従業員 4名
店舗延べ床面積 40m²

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2005年	2006年	2007年
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂ /年	17,799	16,652	10,850
廃棄物排出量				
一般廃棄物	kg/年	147	131	132
処理済回収液 (写真用廃液)	kg/年	1,651	1,205	1,340
総排出量	m ³ /年	46	42	30

2005年度の主な負荷：(電力17,864kWh, ガソリン軽油4,408L)

2006年度の主な負荷：(電力13,932kWh, ガソリン軽油4,584L)*2006年11月～2007年10月迄の取りまとめ

2007年度の主な負荷：(電力7,015kWh, ガソリン軽油3,202L)

□環境目標及びその実績

項目		(基準年)	2008年	2009年	2010年
			(目標)	(目標)	(目標)
電力の削減	使用量 (kWh)	6,021 2007年	5,901	5,841	5,780
	分電盤工事後				
ガソリン軽油の削減	使用量 (L)	4,408 2005年	3,967	3,923	3,879
(参考) 目標設定項目の二酸化炭素排出: kg-CO ₂		10,850 2007年	12,642	12,503	12,365
一般廃棄物の削減	総量 (kg/年)	147 2005年	136	135	134
写真現像液・写真用 漂白定着液 (廃液) の削減	総量 (kg/年)	1,651 2005年	1,486	1,469	1,453
節水	総量 (m ³ /年)	46 2005年	35	35	34

*2007年3月電気分電盤の工事の為電力の使用量及び目標が変更になっています

□環境活動の取り組み計画と評価

取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
電力の削減 ・省エネ目標説明 ・昼休みの消灯 ・クールビズ・ウォームビズ運動 ・冷房28℃ 暖房20℃ 現像機のデジタル化	目標：5,960 kWh （2006年度比△1%） 実績：7,015 kWh 率：▲117.7% （実績/目標）	目標未達成 エアコンの老朽化 次年度は消費電力の少ない タイプに変更
ガソリン・軽油の削減 ・エコドライブ運動徹底 ・アイドリングストップ運動の推進 ・急発進、急停止の防止運動の推進 ・集配ルートの見直し	目標：4,276t （2005年度比△3%） 実績：3,202t 率：△25.1% （実績/目標）	目標達成した 遠方の納品先がなくなった。 ルートの効率化を図る 引き続き燃費の向上を目標に 取り組む
一般廃棄物の削減 ・ミスコピー防止 ・分別による古紙のリサイクル化 ・帳票見直しによる印刷物の削減 ・納品業務の見直し	目標：141kg （2005年度比△4%） 実績：132kg 率：△6.4% （実績/目標）	目標達成した 引き続き、ペーパーレス化 などに取り組む
写真現像液・写真用漂白廃液の削減 ・焼き直しのミスを少なくする ・現像機のデジタル化	目標：1585kg （2005年度比△4%） 実績：1340kg 率：△15.5% （実績/目標）	目標達成した アナログ機からデジタル機に 変更した効果あり 仕事量の減少
節水 ・トイレタンクにペットボトルを ・増量する ・手洗いは10秒以内とする	目標：42m ³ （2005年度比△8%） 実績：30m ³ 率：△28.6% （実績/目標）	目標達成した 引き続き、節水の呼びかけ により削減に取り組む
総括 ・エアコンの老朽化により消費電力が大きい。次年度は省エネタイプに変更する ・年度代わりで仕事量や納品先に変化があるので大きなサイクルでみたい		

□環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される施設等
廃棄物処理法	写真現像液・写真漂白廃液保管庫
自動車NOx・PM法・道路3法・リサイクル法	ディーゼル車 1台 ガソリン車2台
浄化槽法	生活系排水等
家電リサイクル法	テレビ1台・エアコン1台
水質汚濁防止法	写真現像業の用に供する自動式フィルム現像洗浄施設

環境関連法規制等の順守状況の定期評価の結果、環境関連法規への違反はありません。
 なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

以上